

平成 26 年 10 月 2 日

関係者各位

運動機能開発学・研究員

沖田 祐介

研究データの 2 次利用につきまして（情報公開）

この度、研究「筋骨格モデルを用いたシミュレーションに基づく片麻痺者の歩行時の最適な関節トルクアシスト方法の探索」（医の倫理委員会受付番号: E2305 番）を行うに当たり、他の研究から得られた既存のデータを利用します。詳細は下記の通りです。

データ出典元となる研究：「回復期片麻痺者に対する歩行アシストの使用効果に関する研究」
（医の倫理委員会受付番号: C772 番）

データ利用の対象期間：2014 年 3 月 10 日—2017 年 3 月 9 日

対象者：湯布院厚生年金病院に入院し、上記研究に参加された片麻痺者の方

研究目的と方法：下記データを用いて片麻痺者の歩行をコンピュータ上で再現し、歩行時に適切な補助を与える方法を探索します。

利用するデータ：
・年齢
・性別
・身長
・体重
・片麻痺の原因疾患
・データ測定時点の発症後経過期間
・どちら側が麻痺側であるか
・歩行アシストを行っていない状態の歩行データ
（三次元データ、床反力データ、筋電図データ）

個人情報保護の仕組み：データと個人情報を対応不可能にした状態（連結不可能匿名化）で解析や結果の要約・発表を行います。

了解を求める事項：上記データの利用の了解（対象者に対する追加の負担はありません）

匿名化されているデータを用いているため、データ利用の停止は不可能ではありますが、データから個人が特定されることはございません。何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

問い合わせ先：

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・運動機能開発学

坪山直生・沖田祐介（TEL: 075-751-3935 内線 83944 E-mail: okita.yusuke.8n@kyoto-u.ac.jp）